

## 2023年度

### (株) 桔梗屋託児所ハイジ 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年1月1日（月）～2024年1月31日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月5日（火）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	保育理念である「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」について自施設に合わせた形で実践し、全職員で共通認識を持って一人一人の子どもに関わることができた。
子どもの発達援助	子どもの成長、発達の様子を十分に把握し、適切な関わりや機会を与えていく事で、個々の子どもの育ちや成長が見られた。今後も継続して適切な環境設定や関わりを行っていききたい。
保護者に対する支援	全職員が誠意と節度を持った保護者対応を心がけるようにした。また、保護者の相談には保護者が自己決定出来る様な助言を行える様に、職員間で十分な話し合いや検討会を行い、保護者支援に取り組むことができた。
保育を支える組織的基盤	ミーティングを通し、全職員で情報の共有や共通の認識を持つ事ができた。研修については、園内研修を各自が責任を持って担当した事で充実した内容で学び、保育に生かすことができた。今後も様々な研修へ積極的に参加して学び、保育の質の向上に繋げていく。

総評
保育理念や保育目標について、職員全員で学び、理解を深めて保育計画の立案に活かし、一人一人に合わせた保育を行うことができた。実践後は自身の保育の振り返りを行い、良かった点は継続し、改善が必要な点については検討・見直しを行って次回へ繋げることを心がけた。また、ミーティングにおいては、聞く・聴く事を大切にしながら全職員がしっかりと考えて意見を出し合い良い報告に進める事で、保育の質の向上に努めることができた。次年度も引き続きユーザーや保護者様との信頼関係を深めて質の高い保育を行っていききたい。